

居場所づくりのABC 第2講 REPORT

2025.09.20(土)10:30~12:30
場所:コミュニティカフェ「ぶらっと kiricafe」(霧が丘)
受講生名 13名 見学1名 運営スタッフ8名



ぶらっと kiricafe 運営:NPO 法人霧が丘ぶらっとほーむ
共同代表 武蔵 幸恵さん



Data

緑区で初めてのコミュニティカフェ(ヨコハマ市民まち普請事業に採択され最大 500 万円の補助金とクラウドファンディングで整備
2023年1月「ぶらっと kiricafe」オープン 現在、カフェを中心に活動中。
運営は:NPO 法人霧が丘ぶらっとほーむ

学びのポイント

・霧が丘はどんな街・高齢化、インドの方が約800 人暮らす街へと変化
・霧が丘の地域課題・気軽に立ち寄れる場所がない、文化、生活時間の違いによる問題
・核家族化による子育て世代の孤立
シニア世代 多文化交流 多世代とつながる助け合い 3つの活動団体の情報の会から
活動がはじまり、まち普請への挑戦となった！
「違いを楽しむ」「巻き込み力と余白作り」「楽しみながらつながる」
やさしい街づくりをこれからも進めたい。

受講生 学びのふりかえりより(抜粋)

- 共同代表の人柄によるところが大きいかなと思いました。ネットワーク力、巻き込む力がすごい！
スタートの経緯・活動内容を知ることができて有意義でした。私自身も何らかの形でこのような活動に関わってみたいと思いました。
- 自分たちが楽しめること、すごく大事だと思います。
完成品を提供することが当たり前になってしまっている中で、やりたいを表現する場、余白を残すこと、自分の居場所・役割を作ることがとても大切だと思いました。
- ぶらっとキリカフェを維持していく財源の確保は大変だと思います。何か良い方法が見つかったら教えてください。もちろん、私も考えたいと思います。
- 初めて訪れた kiricafe、とても温かい感じでボランティアさんも同じ想いで一緒に活動されているのが伝わってきました。地域のことを良く調べ、活動を進めていらっしゃる事が素晴らしいと感じました。
- 今回キリカフェの成り立ちや詳しいことをよく知ることができて、とても興味深く、参考になりました。お話をわかりやすく楽しく聞けました。私の住む街にもこんな場所ができたらいいなと思いました。

次回は緑区社会福祉協議会が応援する「お散歩カフェ」について報告します！